

# 令和3年社会生活基本調査

## 生活時間及び生活行動に関する結果

(令和4年8月31日総務省公表)

### 鹿児島県の概要

#### 目 次

I	1日の生活時間の配分	1
II	1年間の主な生活行動	11

社会生活基本調査は、1日の生活時間の配分及び1年間の自由時間における主な生活行動（「学習・自己啓発・訓練」、「ボランティア活動」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」及び「旅行・行楽」）について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的とするものである。

調査は、令和3年10月20日現在で行った。

#### （1日の生活時間の配分）

1日の生活時間の配分は、2021年10月16日から24日までのうち調査区ごとに指定された連続する2日間（生活時間の指定日）について調査した結果で、調査票にあらかじめ記載された20種類の行動分類による1人1日当たり時間数などを集計したもの。この時期は、新型コロナウイルス感染症がいわゆる第5波として拡大した後、各地に順次発令されていた「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」等が2021年9月末をもって全ての地域で解除された直後となる。

#### （1年間の主な生活行動）

1年間の主な生活行動（「学習・自己啓発・訓練」、「ボランティア活動」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」、「旅行・行楽」）は、2020年10月20日から2021年10月19日までの過去1年間の自由時間において該当する活動を行った状況について集計したもの。この時期は、2回の「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」を含んだ期間となっていた。

○行動者数：過去1年間に該当する種類の活動を行った人（10歳以上）の数

○行動者率：10歳以上人口に占める行動者数の割合（%）

#### （用語の解説）

用語については、総務省統計局「令和3年社会生活基本調査 生活時間及び生活行動に関する結果 結果の概要」を参照のこと。

<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/kekka.html>

#### ※利用上の注意

本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入している。なお、割合などの各種計算値の算出に当たっては単位未満を含んだ数値を用いているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

令和4年10月  
鹿児島県総合政策部統計課

# I 1日の生活時間の配分

## 1 1日の生活時間の配分

### (1) 5年前に比べ睡眠時間が17分の増加、移動（通勤・通学を除く）時間が10分減少、仕事の時間が9分減少している

本県に住んでいる10歳以上の人について、行動の種類別に週全体平均（以下「週全体」という。）による1日の生活時間を見ると、睡眠時間が8時間5分、仕事時間が3時間24分、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が2時間14分などとなっている。

生活時間について、2016年と比べ増減が最も大きいものとして、睡眠時間は17分の増加と最も増加が大きくなっています、移動（通勤・通学を除く）の時間は10分の減少と最も減少が大きくなっています。次いで仕事時間が9分の減少、家事時間が6分の増加、交際・付き合いの時間が6分の減少などとなっている。

生活時間について、男女別に2016年と比べると、男性は睡眠時間が15分の増加、仕事時間が10分の減少、移動（通勤・通学を除く）の時間が9分の減少、家事時間が7分の増加などとなっている。一方、女性は睡眠時間が19分の増加、仕事時間が10分の減少、移動（通勤・通学を除く）の時間が9分の減少などとなっている。

生活時間について、全国に比べると、「睡眠」などの「1次活動」が長く、「通勤・通学」などの「2次活動」や「趣味・娯楽」などの「3次活動」が短くなっている。（表1-1）

表1-1 男女、行動の種類別生活時間（2016年、2021年：鹿児島県、全国）一週全体

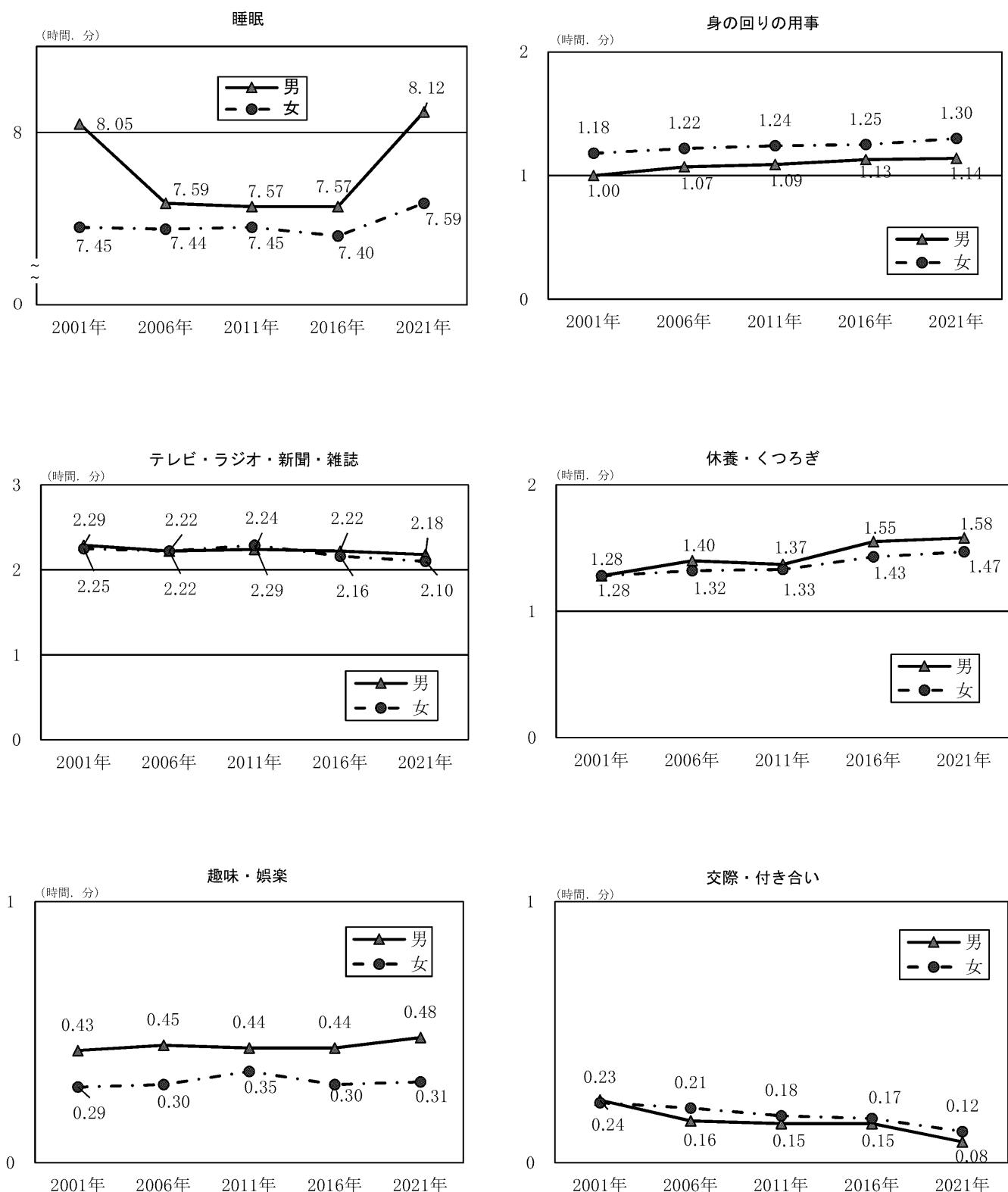
行動の種類	総 数			男			女		
	2016年	2021年	2016～2021 増減	2016年	2021年	2016～2021 増減	2016年	2021年	2016～2021 増減
(鹿児島県)									
1次活動	10.50	11.10	0.20	10.51	11.05	0.14	10.50	11.15	0.25
睡眠	7.48	8.05	0.17	7.57	8.12	0.15	7.40	7.59	0.19
身の回りの用事	1.19	1.23	0.04	1.13	1.14	0.01	1.25	1.30	0.05
食事	1.43	1.42	-0.01	1.41	1.39	-0.02	1.45	1.45	0.00
2次活動	6.45	6.39	-0.06	6.27	6.24	-0.03	7.00	6.51	-0.09
仕事等	4.38	4.30	-0.08	5.46	5.33	-0.13	3.40	3.34	-0.06
通勤・通学	0.23	0.23	0.00	0.28	0.27	-0.01	0.19	0.20	0.01
仕事	3.33	3.24	-0.09	4.30	4.20	-0.10	2.43	2.33	-0.10
学業	0.42	0.43	0.01	0.48	0.46	-0.02	0.38	0.41	0.03
家事関連	2.06	2.09	0.03	0.40	0.51	0.11	3.21	3.18	-0.03
家事	1.24	1.30	0.06	0.19	0.26	0.07	2.21	2.26	0.05
介護・看護	0.04	0.04	0.00	0.01	0.02	0.01	0.07	0.05	-0.02
育児	0.14	0.12	-0.02	0.05	0.06	0.01	0.21	0.17	-0.04
買い物	0.24	0.23	-0.01	0.15	0.17	0.02	0.32	0.30	-0.02
3次活動	6.25	6.11	-0.14	6.43	6.31	-0.12	6.10	5.54	-0.16
移動（通勤・通学を除く）	0.30	0.20	-0.10	0.28	0.19	-0.09	0.31	0.22	-0.09
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.19	2.14	-0.05	2.22	2.18	-0.04	2.16	2.10	-0.06
休養・くつろぎ	1.49	1.52	0.03	1.55	1.58	0.03	1.43	1.47	0.04
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.09	0.11	0.02	0.09	0.11	0.02	0.09	0.11	0.02
趣味・娯楽	0.37	0.39	0.02	0.44	0.48	0.04	0.30	0.31	0.01
スポーツ	0.14	0.14	0.00	0.17	0.19	0.02	0.11	0.09	-0.02
ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.02	-0.02	0.05	0.02	-0.03	0.03	0.01	-0.02
交際・付き合い	0.16	0.10	-0.06	0.15	0.08	-0.07	0.17	0.12	-0.05
受診・療養	0.10	0.12	0.02	0.10	0.11	0.01	0.09	0.12	0.03
その他	0.19	0.17	-0.02	0.18	0.16	-0.02	0.19	0.17	-0.02

行動の種類	(時間. 分)			(時間. 分)		
	2016年	2021年	2016～2021 増減	2016年	2021年	2016～2021 増減
(全国)						
1次活動	10.41	10.57	0.16	10.34	10.50	0.16
睡眠	7.40	7.54	0.14	7.45	7.58	0.13
身の回りの用事	1.22	1.24	0.02	1.11	1.14	0.03
食事	1.40	1.39	-0.01	1.38	1.37	-0.01
2次活動	6.57	6.47	-0.10	6.50	6.36	-0.14
仕事等	4.49	4.37	-0.12	6.08	5.45	-0.23
通勤・通学	0.34	0.31	-0.03	0.43	0.38	-0.05
仕事	3.33	3.28	-0.05	4.41	4.27	-0.14
学業	0.42	0.38	-0.04	0.44	0.40	-0.04
家事関連	2.08	2.10	0.02	0.44	0.51	0.07
家事	1.23	1.27	0.04	0.19	0.25	0.06
介護・看護	0.04	0.03	-0.01	0.02	0.02	0.00
育児	0.15	0.14	-0.01	0.06	0.06	0.00
買い物	0.26	0.26	0.00	0.17	0.18	0.01
3次活動	6.22	6.16	-0.06	6.36	6.34	-0.02
移動（通勤・通学を除く）	0.29	0.22	-0.07	0.28	0.21	-0.07
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.15	2.08	-0.07	2.19	2.11	-0.08
休養・くつろぎ	1.37	1.57	0.20	1.37	1.59	0.22
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.13	0.13	0.00	0.13	0.13	0.00
趣味・娯楽	0.47	0.48	0.01	0.57	1.00	0.03
スポーツ	0.14	0.13	-0.01	0.18	0.16	-0.02
ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.02	-0.02	0.04	0.02	-0.02
交際・付き合い	0.17	0.10	-0.07	0.15	0.08	-0.07
受診・療養	0.08	0.07	-0.01	0.07	0.06	-0.01
その他	0.19	0.16	-0.03	0.17	0.15	-0.02

## (2) 睡眠時間が増加に転じる

主な行動の種類について、過去20年間の推移をみると、身の回りの用事、休養・くつろぎなどの時間は増加傾向となっている。一方、交際・付き合いの時間は減少傾向となっている。また、睡眠時間については、2006年から横ばいとなっていたが、2021年は増加に転じた。（図1-1）

図1－1 男女、主な行動の種類別生活時間（2001年～2021年：鹿児島県）一週全体



## 2 家事関連時間

### (1) 家事関連時間は男性が増加傾向。男女差は縮小しているが依然として一定時間存在

家事関連時間を男女別に2016年と比べると、男性は51分で11分の増加、女性は3時間18分で3分の減少となっている。

過去20年間の家事関連時間の推移をみると、2001年に比べ、男性は16分の増加、女性は1分の減少となっている。男女の差は2時間27分と2001年の2時間44分と比べると17分縮小しているが、依然として差は大きい。

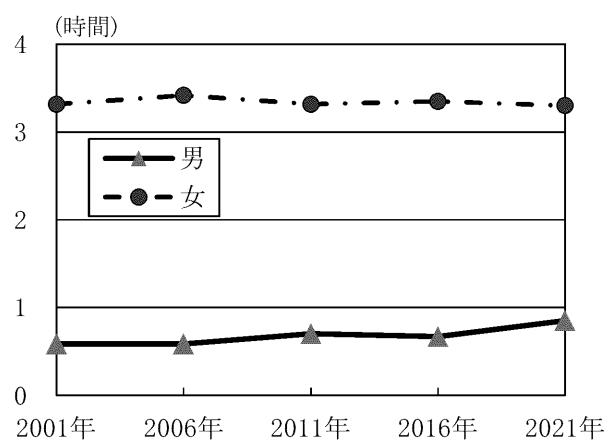
全国と比べると、男性は同じ時間で女性は6分短くなっている。また、過去20年間の推移を見ると、全国は男性が20分の増加、女性が10分の減少となっている。

(表2-1, 図2-1)

表2-1 男女別家事関連時間の推移  
(2001年～2021年：鹿児島県、全国) 一週全体

	年次	男	女	男女差 (男-女)
鹿児島県	2001年	0.35	3.19	-2.44
	2006年	0.35	3.25	-2.50
	2011年	0.42	3.19	-2.37
	2016年	0.40	3.21	-2.41
	2021年	0.51	3.18	-2.27
全国	2001年	0.31	3.34	-3.03
	2006年	0.38	3.35	-2.57
	2011年	0.42	3.35	-2.53
	2016年	0.44	3.28	-2.44
	2021年	0.51	3.24	-2.33

図2-1 男女別家事関連の推移  
(2001年～2021年：鹿児島県) 一週全体



### (2) 6歳未満の子供を持つ世帯の夫は、5年前に比べ家事時間が38分増加、育児時間は26分増加

子供がいる世帯のうち6歳未満の子供がいる世帯について、夫と妻の家事関連時間を見ると、夫は2時間5分、妻は6時間31分となっており、2016年と比べると夫は1時間2分の増加、妻は43分の減少となっている。家事関連時間の内訳についてみると、夫の家事時間は38分の増加、育児時間は26分の増加とそれぞれ大きく増加している。一方、妻の家事時間は8分の減少、育児時間は7分の減少となっている。

過去10年間の夫と妻の家事関連時間の内訳の推移をみると、夫の家事時間及び育児時間は増加傾向で推移している。一方、妻の家事時間及び育児時間は減少傾向で推移している。

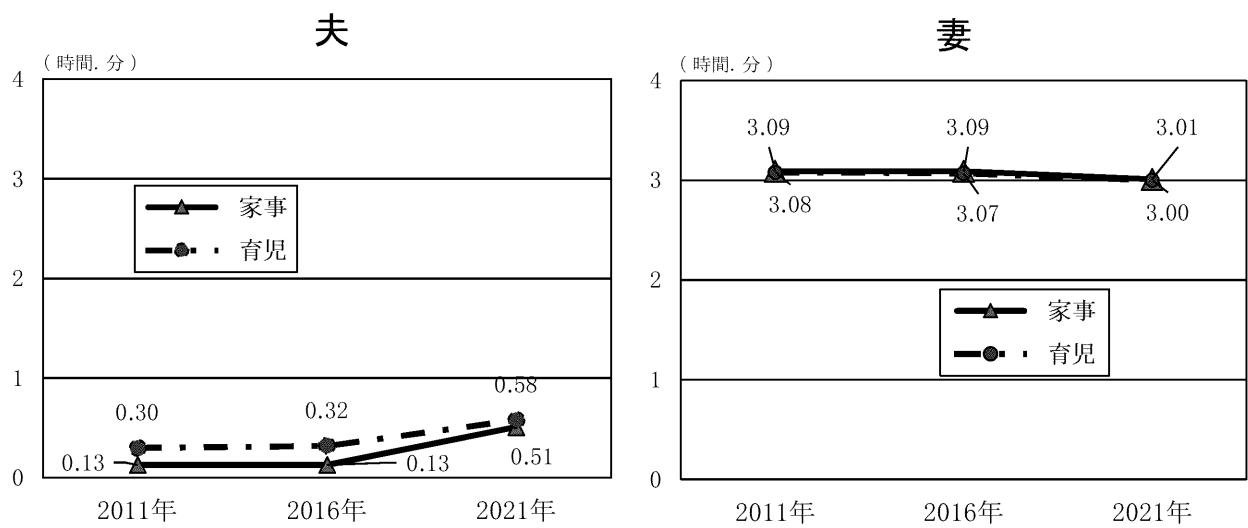
全国と比べると、夫は家事時間が21分長く、育児時間は7分短くなっている。一方、妻は家事時間が3分長く、育児時間は54分短くなっている。

(表2-2, 図2-2)

表2-2 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間の推移 (2011年～2021年：鹿児島県、全国)  
一週全体、夫婦と子供の世帯

		夫				妻				差(妻-夫)		
		2011年	2016年	2021年	2016～2021 増減	2011年	2016年	2021年	2016～2021 増減	2011年	2016年	2021年
鹿児島県	家事関連	0.53	1.03	2.05	1.02	6.46	7.14	6.31	-0.43	5.53	6.11	4.26
	家事	0.13	0.13	0.51	0.38	3.09	3.09	3.01	-0.08	2.56	2.56	2.10
	介護・看護	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19	0.00	-0.19	0.00	0.19	0.00
	育児	0.30	0.32	0.58	0.26	3.08	3.07	3.00	-0.07	2.38	2.35	2.02
	買い物	0.10	0.18	0.16	-0.02	0.29	0.39	0.30	-0.09	0.19	0.21	0.14
全国	家事関連	1.07	1.23	1.54	0.31	7.41	7.34	7.28	-0.06	6.34	6.11	5.34
	家事	0.12	0.17	0.30	0.13	3.35	3.07	2.58	-0.09	3.23	2.50	2.28
	介護・看護	0.00	0.01	0.01	0.00	0.03	0.06	0.03	-0.03	0.03	0.05	0.02
	育児	0.39	0.49	1.05	0.16	3.22	3.45	3.54	0.09	2.43	2.56	2.49
	買い物	0.16	0.16	0.18	0.02	0.41	0.36	0.33	-0.03	0.25	0.20	0.15
差 (鹿児島県 － 全国)	家事関連	-0.14	-0.20	0.11	0.31	-0.55	-0.20	-0.57	-0.37			
	家事	0.01	-0.04	0.21	0.25	-0.26	0.02	0.03	0.01			
	介護・看護	0.00	-0.01	-0.01	0.00	-0.03	0.13	-0.03	-0.16			
	育児	-0.09	-0.17	-0.07	0.10	-0.14	-0.38	-0.54	-0.16			
	買い物	-0.06	0.02	-0.02	-0.04	-0.12	0.03	-0.03	-0.06			

図2-2 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事時間及び育児時間の推移 (2011年～2021年：鹿児島県)  
一週全体、夫婦と子供の世帯



### (3) 介護者における介護・看護時間は男性が2時間18分、女性が2時間35分と女性が男性を上回る

15歳以上でふだん家族を介護している人<sup>1)</sup>（以下「介護者」という。）の介護・看護時間は、男性が2時間18分、女性が2時間35分で、女性が17分長くなっている。また、2016年に比べ、男性が26分、女性が22分それぞれ長くなっている。

介護者は、106千人で、2016年に比べ5千人の減少となっている。

また、男女別にみると、男性が46千人、女性が60千人となっており、女性が介護者全体の56.6%を占めている。年齢階級別にみると、30歳未満が3千人の増加、30～39歳が6千人の減少、40～49歳、50～59歳、60～69歳では横ばいとなっている。70歳以上で2千人の減少となっているが、60歳以上で介護者全体の46.2%を占めている。

人口に占める介護者の割合を全国と比べると、総数で2.0ポイント高い。男女別に見ると、男性が2.6ポイント、女性が1.5ポイントそれぞれ高くなっている。

（表2-3、表2-4）

表2-3 介護者の介護・看護の行動者平均時間の推移（2011年～2021年：鹿児島県、全国）  
一週全体、15歳以上

（時間・分）

	鹿児島県				全国			
	2011年	2016年	2021年	2016～2021 増減	2011年	2016年	2021年	2016～2021 増減
総数	2.11	2.07	2.17	0.10	2.19	2.29	2.23	-0.06
男	1.55	1.52	2.18	0.26	2.17	2.32	2.26	-0.06
女	2.13	2.13	2.35	0.22	2.20	2.28	2.21	-0.07

表2-4 男女、年齢階級別介護者数（2016年、2021年：鹿児島県、全国）一週全体、15歳以上

	鹿児島県								増減		
	2016年				2021年						
	人口 (千人)	介護者数 (千人)	人口に占める介護者の割合 (%)	構成比 (%)	人口 (千人)	介護者数 (千人)	人口に占める介護者の割合 (%)	構成比 (%)	介護者数 (千人)	人口に占める介護者の割合 (%)	構成比 (%)
総数	1,349	111	8.2	100.0	1,303	106	8.1	100.0	-5	-0.1	0.0
30歳未満	205	4	2.0	3.6	190	7	3.7	6.6	3	1.7	3.0
30～39歳	177	8	4.5	7.2	156	2	1.3	1.9	-6	-3.2	-5.3
40～49歳	195	17	8.7	15.3	193	17	8.8	16.0	0	0.1	0.7
50～59歳	206	30	14.6	27.0	189	30	15.9	28.3	0	1.3	1.3
60～69歳	259	29	11.2	26.1	233	29	12.4	27.4	0	1.2	1.2
70歳以上	306	22	7.2	19.8	342	20	5.8	18.9	-2	-1.3	-1.0
男	630	44	7.0	39.6	613	46	7.5	43.4	2	0.5	3.8
30歳未満	99	...	...	...	95	4	4.2	3.8	...	...	...
30～39歳	85	3	3.5	2.7	75	...	...	...	...	...	...
40～49歳	94	6	6.4	5.4	93	9	9.7	8.5	3	3.3	3.1
50～59歳	99	14	14.1	12.6	90	10	11.1	9.4	-4	-3.0	-3.2
60～69歳	128	12	9.4	10.8	113	12	10.6	11.3	0	1.2	0.5
70歳以上	125	8	6.4	7.2	147	9	6.1	8.5	1	-0.3	1.3
女	719	67	9.3	60.4	689	60	8.7	56.6	-7	-0.6	-3.8
30歳未満	106	...	...	...	95	...	...	...	...	...	...
30～39歳	92	6	6.5	5.4	81	...	...	...	...	...	...
40～49歳	101	12	11.9	10.8	99	8	8.1	7.5	-4	-3.8	-3.3
50～59歳	107	16	15.0	14.4	99	20	20.2	18.9	4	5.2	4.5
60～69歳	131	17	13.0	15.3	120	17	14.2	16.0	0	1.2	0.7
70歳以上	182	14	7.7	12.6	195	11	5.6	10.4	-3	-2.1	-2.2

1) ふだんの状態がはっきり決められない場合は、1年間に30日以上介護をしていれば「ふだん介護をしている」とした。

	全国								増減		
	2016年				2021年						
	人口 (千人)	介護者数 (千人)	人口に占める介護者の割合 (%)	構成比 (%)	人口 (千人)	介護者数 (千人)	人口に占める介護者の割合 (%)	構成比 (%)	介護者数 (千人)	人口に占める介護者の割合 (%)	構成比 (%)
総数	107,806	6,987	6.5	100.0	107,124	6,534	6.1	100.0	-453	-0.4	0.0
30歳未満	18,449	258	1.4	3.7	18,088	247	1.4	3.8	-11	0.0	0.1
30～39歳	15,262	403	2.6	5.8	13,817	295	2.1	4.5	-108	-0.5	-1.3
40～49歳	18,838	978	5.2	14.0	17,770	805	4.5	12.3	-173	-0.7	-1.7
50～59歳	15,277	1,909	12.5	27.3	16,885	1,836	10.9	28.1	-73	-1.6	0.8
60～69歳	18,088	2,071	11.4	29.6	14,969	1,751	11.7	26.8	-320	0.2	-2.8
70歳以上	21,892	1,368	6.2	19.6	25,596	1,601	6.3	24.5	233	0.0	4.9
男	52,395	2,776	5.3	39.7	52,094	2,565	4.9	39.3	-211	-0.4	-0.5
30歳未満	9,435	141	1.5	2.0	9,251	116	1.3	1.8	-25	-0.2	-0.2
30～39歳	7,729	124	1.6	1.8	7,031	117	1.7	1.8	-7	0.1	0.0
40～49歳	9,503	363	3.8	5.2	8,986	313	3.5	4.8	-50	-0.3	-0.4
50～59歳	7,621	716	9.4	10.2	8,448	682	8.1	10.4	-34	-1.3	0.2
60～69歳	8,783	838	9.5	12.0	7,304	668	9.1	10.2	-170	-0.4	-1.8
70歳以上	9,324	593	6.4	8.5	11,073	668	6.0	10.2	75	-0.3	1.7
女	55,411	4,211	7.6	60.3	55,031	3,969	7.2	60.7	-242	-0.4	0.5
30歳未満	9,014	117	1.3	1.7	8,837	131	1.5	2.0	14	0.2	0.3
30～39歳	7,533	279	3.7	4.0	6,785	178	2.6	2.7	-101	-1.1	-1.3
40～49歳	9,335	615	6.6	8.8	8,784	492	5.6	7.5	-123	-1.0	-1.3
50～59歳	7,656	1,193	15.6	17.1	8,437	1,153	13.7	17.6	-40	-1.9	0.6
60～69歳	9,305	1,233	13.3	17.6	7,665	1,083	14.1	16.6	-150	0.9	-1.1
70歳以上	12,568	775	6.2	11.1	14,523	933	6.4	14.3	158	0.3	3.2

#### (4) 介護を受けている人は介護を受けていない人に比べて、睡眠、休養・くつろぎなどの時間が長く、仕事、家事などの時間が短い

15歳以上の人について介護を受けているか否か別に生活時間をみると、介護を受けている人は介護を受けていない人に比べ、睡眠、休養・くつろぎなどの時間が長く、仕事、家事などの時間が短くなっている。（表2－5）

表2－5 介護を受けているか否か、主な行動の種類別生活時間（2021年：鹿児島県、全国）  
一週全体、15歳以上

		(時間、分)									
		睡眠	仕事	家事	買い物	移動(通勤・通学を除く)	休養・くつろぎ	趣味・娯楽	スポーツ	受診・療養	
鹿児島県	総 数	介護を受けていない	7.58	3.45	1.36	0.25	0.21	1.50	0.39	0.12	0.10
		介護を受けている	9.35	0.22	0.50	0.10	0.22	2.38	0.25	0.03	0.39
	うち65歳以上	介護を受けていない	8.22	1.44	1.59	0.30	0.20	1.36	0.40	0.14	0.10
		介護を受けている	10.00	0.10	0.55	0.10	0.08	2.30	0.14	0.03	0.37
全国	総 数	介護を受けていない	7.47	3.46	1.33	0.27	0.22	1.54	0.49	0.12	0.06
		介護を受けている	9.35	0.19	0.44	0.11	0.12	2.56	0.24	0.04	0.44
	うち65歳以上	介護を受けていない	8.01	1.26	2.09	0.34	0.21	1.41	0.45	0.19	0.09
		介護を受けている	9.46	0.05	0.45	0.10	0.11	2.57	0.19	0.04	0.44

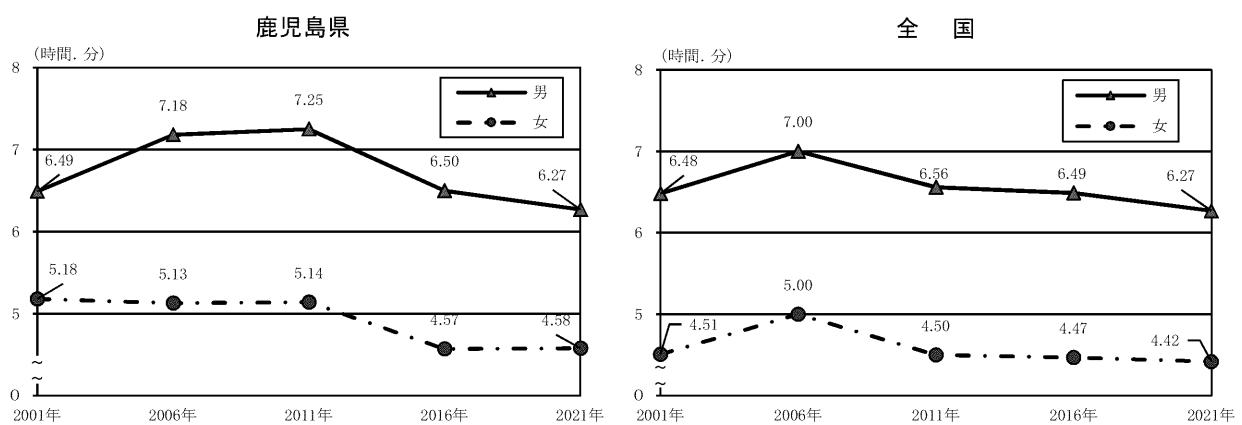
### 3 仕事の状況

#### (1) 5年前に比べ男性の仕事時間は23分の減少、女性は1分の増加

有業者（15歳以上。以下同じ。）の仕事時間についてみると、男性が6時間27分、女性が4時間58分と男性が女性に比べ1時間29分長くなっている。2016年と比べると、男性は23分の減少と大きく減少、女性は1分の増加となり、男性と女性の仕事時間の差が縮小した。過去20年間の仕事時間の推移を男女別にみると、2001年に比べ、男性は22分の減少、女性は20分の減少となっており、男女共に減少傾向となっている。

仕事時間を全国と比べると、男性は同じ時間であるが、女性は16分長くなっている。また、20年前に比べると、男性はほぼ同じ時間であるのに対し、女性は11分減少幅が大きくなっている。（図3-1）

図3-1 男女別仕事時間の推移(2001年～2021年：鹿児島県、全国)一週全体、有業者



有業者のうち雇用されている人の仕事時間を雇用形態別にみると、「正規の職員・従業員」が6時間43分、「正規の職員・従業員以外」は4時間27分となっており、2016年と比べると、「正規の職員・従業員」は17分の減少、「正規の職員・従業員以外」は3分の減少といずれも減少となっている。「正規の職員・従業員以外」の内訳について、男女別に2016年と比べると、男性は「パート」が1時間55分の減少、「アルバイト」は1時間9分の増加、女性は「パート」が13分の減少、「アルバイト」は25分の増加などとなっている。

全国と比べると、総数における「正規の職員・従業員」の仕事時間は同じ時間であるが、「正規の職員・従業員以外」は22分長くなっている。

男女別に比べると、男性の「正規の職員・従業員」は10分短く、「正規の職員・従業員以外」は37分長くなっている。女性の「正規の職員・従業員」は15分長く、「正規の職員・従業員以外」も17分長くなっている。（表3-1）

表3－1 男女、雇用形態別仕事時間（2016年、2021年：鹿児島県、全国）一週全体、有業者

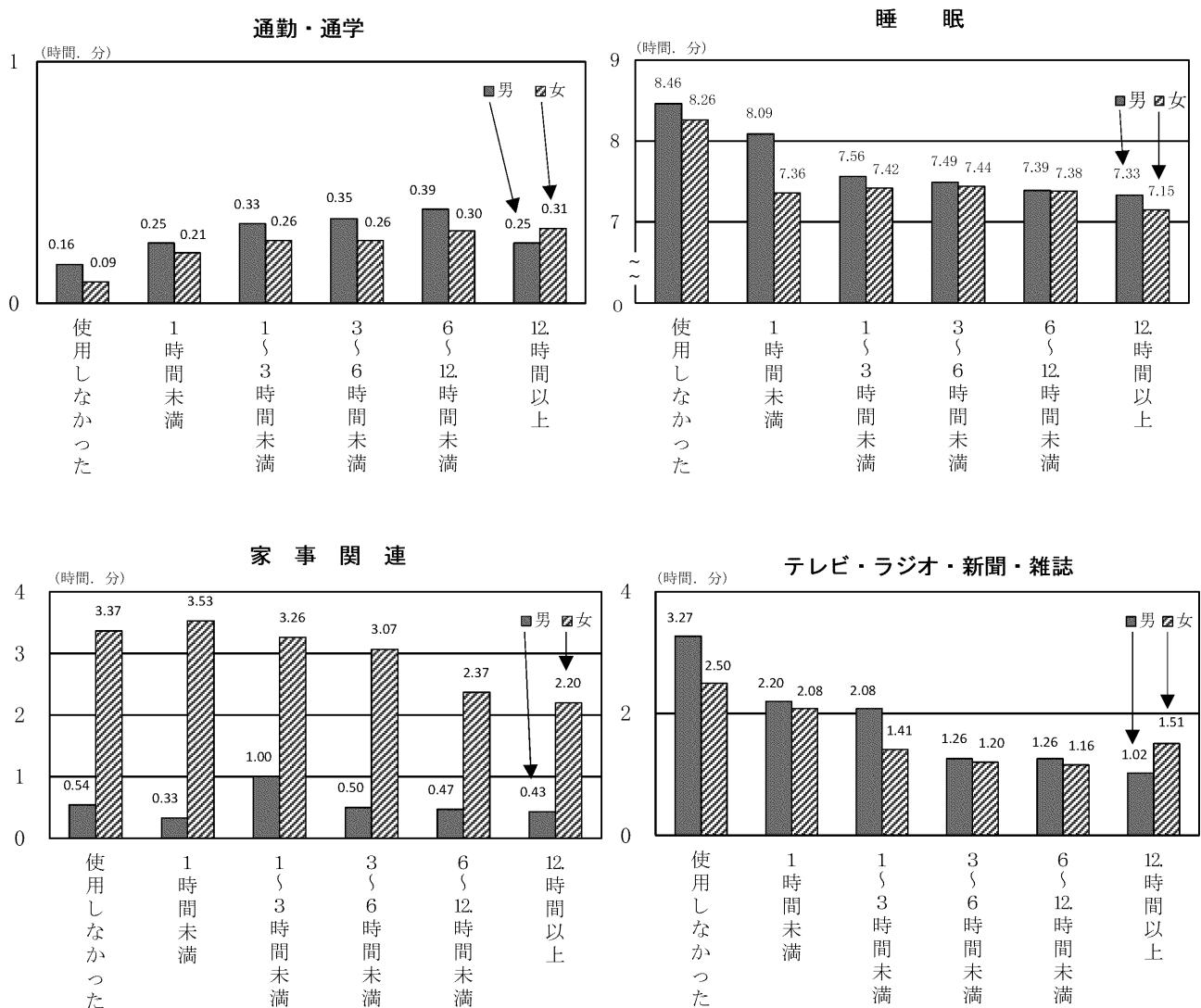
		2016年		2021年		増減		
		人口 (千人)	仕事時間 (時間. 分)	人口 (千人)	仕事時間 (時間. 分)	人口 (千人)	仕事時間 (時間. 分)	
鹿児島県	総数	総数	837	5.55	799	5.47	-38	-0.08
		雇用されている人	657	5.52	643	5.49	-14	-0.03
		正規の職員・従業員	369	7.00	388	6.43	19	-0.17
		正規の職員・従業員以外	288	4.30	255	4.27	-33	-0.03
		うちパート	126	4.20	142	4.03	16	-0.17
		うちアルバイト	72	3.33	44	4.43	-28	1.10
	男	総数	435	6.50	430	6.27	-5	-0.23
		雇用されている人	322	6.48	332	6.28	10	-0.20
		正規の職員・従業員	237	7.28	256	6.53	19	-0.35
		正規の職員・従業員以外	86	5.07	76	5.13	-10	0.06
	女	うちパート	7	6.33	20	4.38	13	-1.55
		うちアルバイト	34	4.00	22	5.09	-12	1.09
		総数	402	4.57	370	4.58	-32	0.01
		雇用されている人	335	5.00	311	5.04	-24	0.04
		正規の職員・従業員	132	6.13	132	6.18	0	0.05
全国	総数	正規の職員・従業員以外	202	4.14	179	4.08	-23	-0.06
		うちパート	119	4.12	122	3.59	3	-0.13
		うちアルバイト	38	3.10	22	3.35	-16	0.25
		総数	67,291	5.55	68,204	5.40	913	-0.15
		雇用されている人	55,826	5.59	57,526	5.43	1,700	-0.16
		正規の職員・従業員	32,850	7.09	35,605	6.43	2,755	-0.26
		正規の職員・従業員以外	22,977	4.19	21,921	4.05	-1,056	-0.14
	男	うちパート	10,904	4.01	10,716	3.53	-188	-0.08
		うちアルバイト	5,411	3.31	4,906	3.03	-505	-0.28
		総数	37,590	6.49	37,530	6.27	-60	-0.22
		雇用されている人	30,248	6.53	30,602	6.30	354	-0.23
		正規の職員・従業員	22,662	7.33	23,690	7.03	1,028	-0.30
	女	正規の職員・従業員以外	7,587	4.57	6,912	4.36	-675	-0.21
		うちパート	1,259	4.37	1,249	4.30	-10	-0.07
		うちアルバイト	2,768	3.54	2,459	3.22	-309	-0.32
		総数	29,701	4.47	30,674	4.42	973	-0.05
		雇用されている人	25,578	4.54	26,924	4.49	1,346	-0.05
		正規の職員・従業員	10,188	6.16	11,915	6.03	1,727	-0.13
		正規の職員・従業員以外	15,390	4.01	15,009	3.51	-381	-0.10
		うちパート	9,646	3.56	9,466	3.48	-180	-0.08
		うちアルバイト	2,643	3.07	2,447	2.44	-196	-0.23

## 4 スマートフォン・パソコンなどの使用状況

### (1) スマートフォン・パソコンなどの使用時間が長い人は通勤・通学の時間が長く、睡眠時間などが短い傾向

1日のスマートフォン・パソコンなどの使用時間の長さの違いによる生活時間の配分についてみると、男女共に、スマートフォン・パソコンなどの使用時間が長いほど、通勤・通学時間が長く、睡眠、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が短い傾向となっている。（図4-1）

図4-1 男女、スマートフォン・パソコンなどの使用時間、主な行動の種類別生活時間  
(2021年：鹿児島県) 一週全体<sup>1)</sup>



1) グラフの縦軸が行動の種類別生活時間、横軸がスマートフォン・パソコンなどの使用時間。

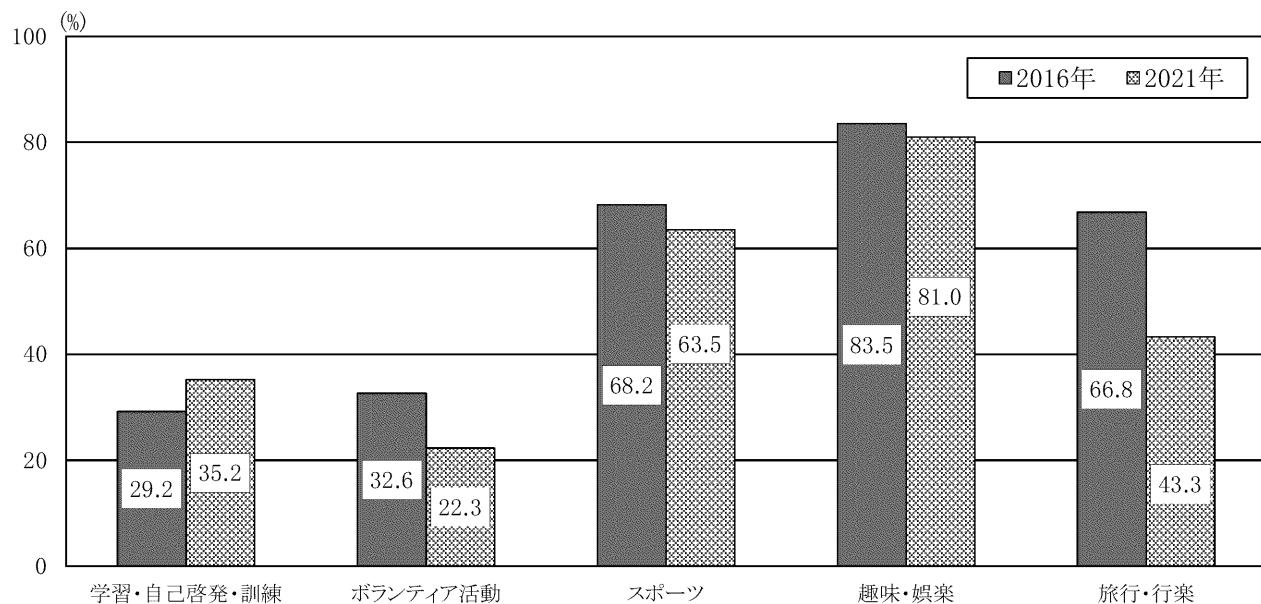
## II 1年間の主な生活行動

主な生活行動の中で「学習・自己啓発・訓練」だけが5年前より上昇しているが、その他は低下している。（表II、図II）

表II 生活行動別行動者率<sup>1)</sup>一覧（2016年、2021年：鹿児島県、全国）

	2016年(%)		2021年(%)		増減(ポイント)	
	鹿児島県	全 国	鹿児島県	全 国	鹿児島県	全 国
学習・自己啓発・訓練	29.2	36.9	35.2	39.6	6.0	2.7
ボランティア活動	32.6	26.0	22.3	17.8	-10.3	-8.2
スポーツ	68.2	68.8	63.5	66.5	-4.7	-2.3
趣味・娯楽	83.5	87.0	81.0	86.3	-2.5	-0.7
旅行・行楽	66.8	73.5	43.3	49.5	-23.5	-24.0

図II 生活行動別行動者率一覧（2016年、2021年：鹿児島県）



1) 行動者率とは、10歳以上人口に占める過去1年間（2020年10月20日～2021年10月19日）に該当する種類の活動を行った人の割合。

# 1 学習・自己啓発・訓練

## (1) 「学習・自己啓発・訓練」の行動者率は35.2%で、5年前より6.0ポイント上昇

「学習・自己啓発・訓練」<sup>1)</sup>について、過去1年間（2020年10月20日～2021年10月19日。以下同じ。）に何らかの種類の活動を行った人（10歳以上）の数は485千人で、10歳以上人口に占める割合は35.2%となっている。男女別にみると、男性が224千人、女性が261千人となっており、行動者率は、男性が34.4%，女性が36.0%で、男性が女性より1.6ポイント低くなっている。

2016年と比べると、行動者率は6.0ポイント上昇している。これを男女別にみると、男性が7.3ポイント、女性が5.0ポイントそれぞれ上昇している。年齢階級別にみると、65歳～74歳を除く全ての年齢階級で上昇しており、15歳～24歳では12.7ポイント、55歳～64歳では10.0ポイント上昇している。

（表1－1、表1－2）

表1－1 「学習・自己啓発・訓練」の男女別行動者数及び行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）

	行動者数（千人）			行動者率（%， ポイント）		
	2016年	2021年	増減	2016年	2021年	増減
総数	415	485	70	29.2	35.2	6.0
男	182	224	42	27.1	34.4	7.3
女	234	261	27	31.0	36.0	5.0

表1－2 「学習・自己啓発・訓練」の年齢階級別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）－15歳以上

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
総数	28.2	33.9	5.7
15～24歳	40.5	53.2	12.7
25～34歳	36.9	44.2	7.3
35～44歳	33.0	40.3	7.3
45～54歳	31.4	38.0	6.6
55～64歳	23.7	33.7	10.0
65～74歳	27.2	26.4	-0.8
75歳以上	13.5	16.2	2.7

1) 「学習・自己啓発・訓練」は、社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

次に、種類別に見ると「パソコンなどの情報処理」が13.5%で、5年前よりも4.2ポイントと最も上昇している。（図1-1、表1-3）

図1-1 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）

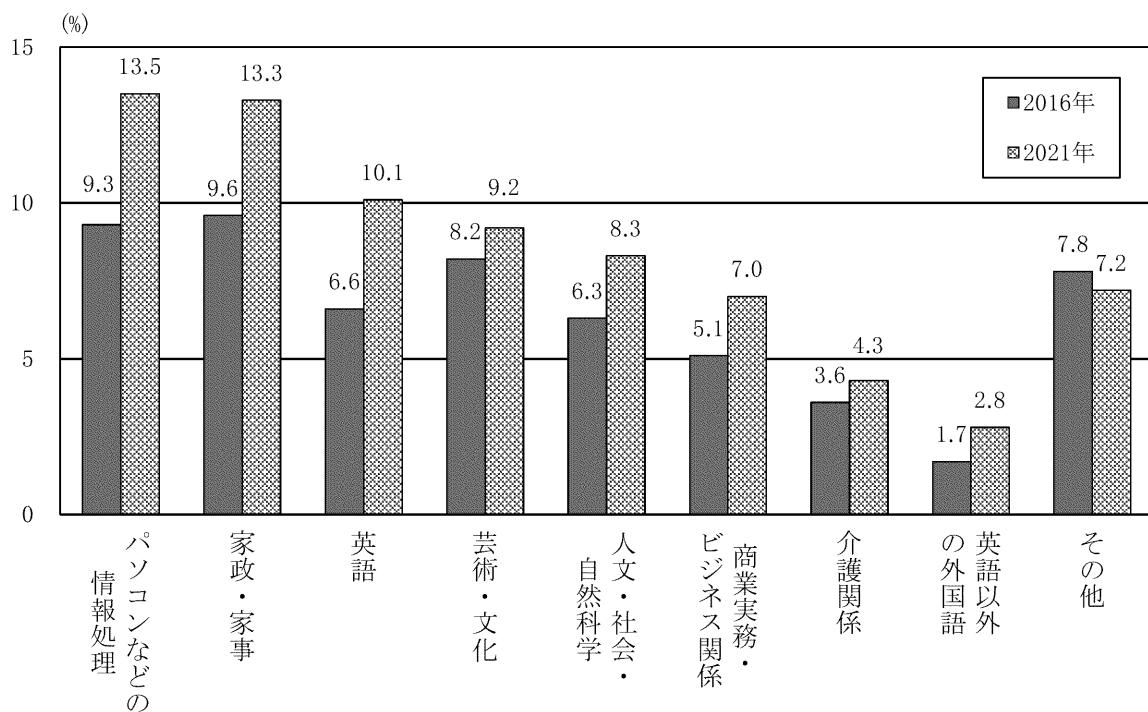


表1-3 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
パソコンなどの情報処理	9.3	13.5	4.2
家政・家事	9.6	13.3	3.7
英語	6.6	10.1	3.5
芸術・文化	8.2	9.2	1.0
人文・社会・自然科学	6.3	8.3	2.0
商業実務・ビジネス関係	5.1	7.0	1.9
介護関係	3.6	4.3	0.7
英語以外の外国語	1.7	2.8	1.1
その他	7.8	7.2	-0.6

## (2) 男性は「パソコンなどの情報処理」の行動者率が最も高く、女性は「家政・家事」の行動者率が最も高い

「学習・自己啓発・訓練」の種類別に男女別の行動者率をみると、男性は「パソコンなどの情報処理」が16.0%と最も高く、次いで「人文・社会・自然科学」が10.7%，「商業実務・ビジネス関連」が9.8%，「英語」が9.7%などとなっている。女性は「家政・家事」が17.7%と最も高く、次いで「パソコンなどの情報処理」が11.2%，「英語」が10.6%，「芸術・文化」が10.2%などとなっている。  
(図1-2, 表1-4)

図1-2 「学習・自己啓発・訓練」の種類、男女別行動者率(2021年：鹿児島県)

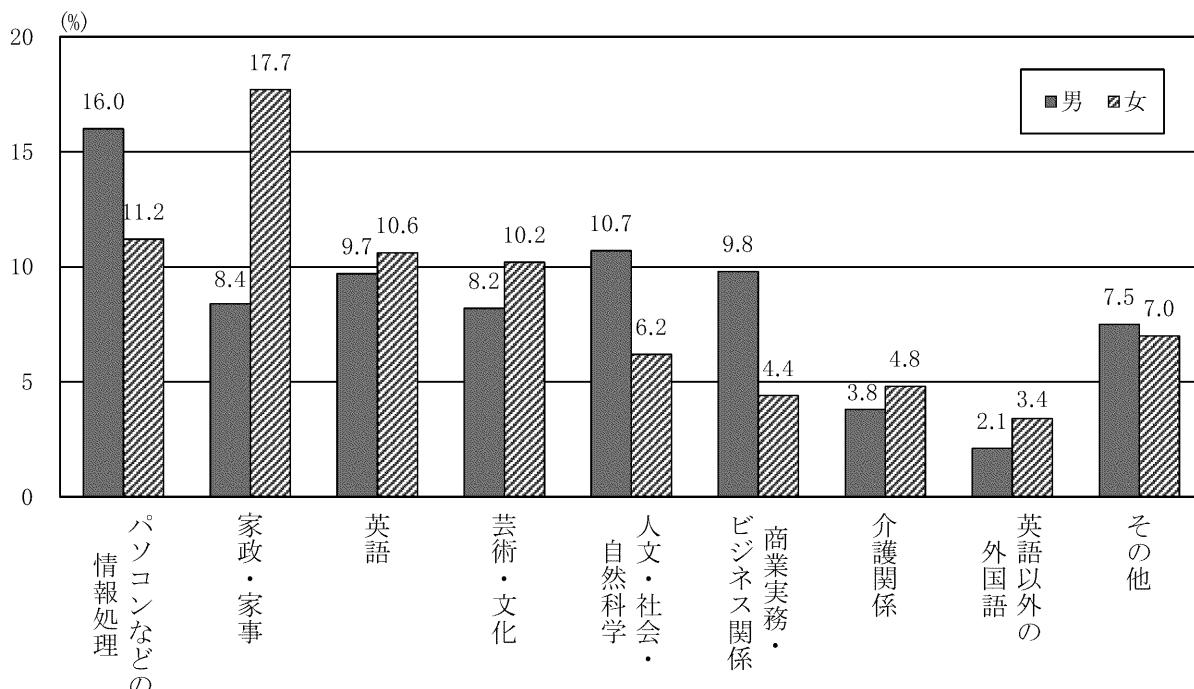


表1-4 「学習・自己啓発・訓練」の種類、男女別行動者率(2021年：鹿児島県)

	男 (%)	女 (%)	男女差 (ポイント)
パソコンなどの情報処理	16.0	11.2	4.8
家政・家事	8.4	17.7	-9.3
英語	9.7	10.6	-0.9
芸術・文化	8.2	10.2	-2.0
人文・社会・自然科学	10.7	6.2	4.5
商業実務・ビジネス関係	9.8	4.4	5.4
介護関係	3.8	4.8	-1.0
英語以外の外国語	2.1	3.4	-1.3
その他	7.5	7.0	0.5

## 2 ボランティア活動

### (1) 「ボランティア活動」の行動者率は22.3%で、5年前より10.3ポイント低下

「ボランティア活動」の行動者数は308千人で、行動者率は22.3%となっている。男女別にみると、男性が158千人、女性が149千人となっており、行動者率は男性が24.3%、女性が20.6%で、男性が女性より3.7ポイント高くなっている。

行動者率は2016年に比べ10.3ポイント低下している。これを男女別にみると、男性が10.7ポイントの低下、女性が9.9ポイントの低下となっている。

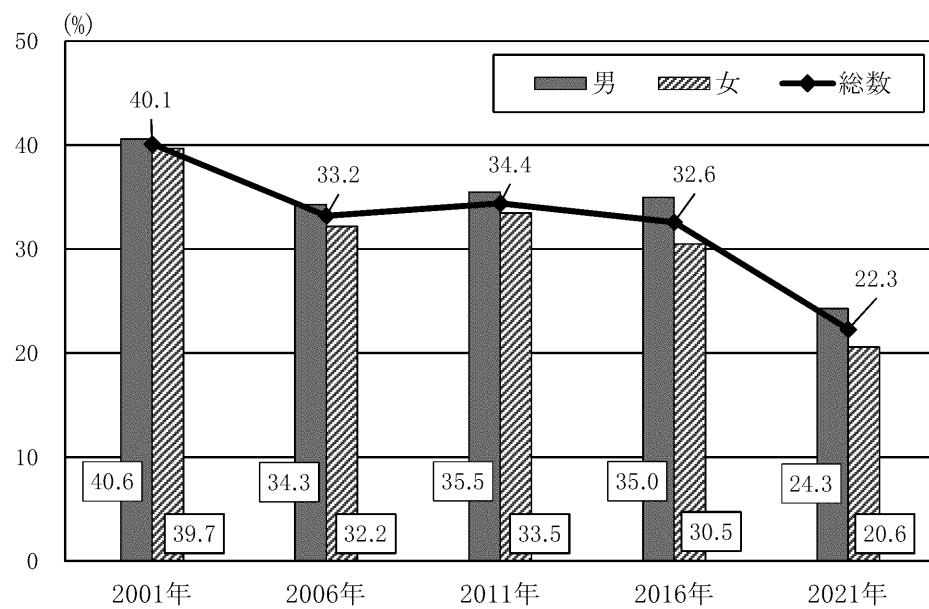
また、過去20年間の推移をみると、男女とも減少傾向にある。

(表2-1, 図2-1)

表2-1 「ボランティア活動」の男女別行動者数及び行動者率(2016年, 2021年:鹿児島県)

	行動者数(千人)			行動者率(%, ポイント)		
	2016年	2021年	増減	2016年	2021年	増減
総数	465	308	-157	32.6	22.3	-10.3
男	234	158	-76	35.0	24.3	-10.7
女	230	149	-81	30.5	20.6	-9.9

図2-1 「ボランティア活動」の男女別行動者率の推移(2001年~2021年:鹿児島県)



次に行動者率を年齢階級別にみると、45～54歳が30.0%と最も高く、25～34歳が14.5%と最も低くなっている。2016年と比べると、全ての年齢階級で低下しており、特に35～44歳で15.7%の大幅な低下となっている（表2－2）

また、種類別に見ると「まちづくりのための活動」が6.4ポイントと最も低下し、ほとんどの種類で低下している。（図2－2、表2－3）

表2－2 「ボランティア活動」の年齢階級別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）－15歳以上

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
総数	32.5	22.4	-10.1
15～24歳	27.0	15.9	-11.1
25～34歳	20.3	14.5	-5.8
35～44歳	41.8	26.1	-15.7
45～54歳	41.7	30.0	-11.7
55～64歳	33.2	23.7	-9.5
65～74歳	36.8	26.7	-10.1
75歳以上	23.2	15.3	-7.9

図2－2 「ボランティア活動」の種類別行動率（2016年、2021年：鹿児島県）

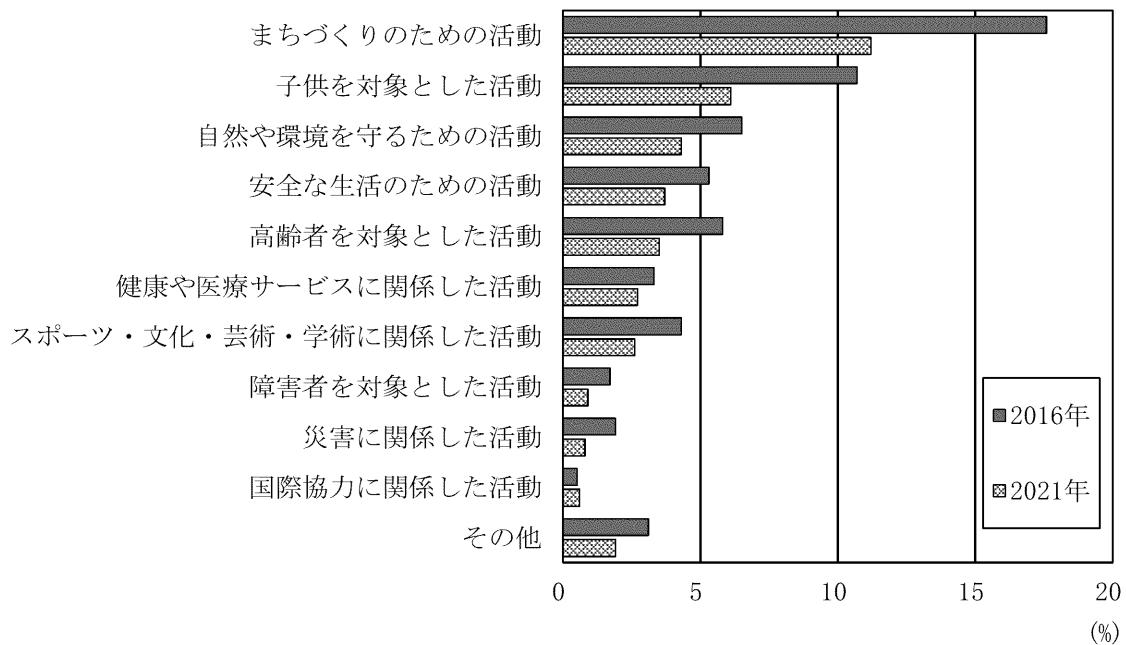


表2－3 「ボランティア活動」の種類別行動率（2016年、2021年：鹿児島県）

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
まちづくりのための活動	17.6	11.2	-6.4
子供を対象とした活動	10.7	6.1	-4.6
自然や環境を守るための活動	6.5	4.3	-2.2
安全な生活のための活動	5.3	3.7	-1.6
高齢者を対象とした活動	5.8	3.5	-2.3
健康や医療サービスに関係した活動	3.3	2.7	-0.6
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	4.3	2.6	-1.7
障害者を対象とした活動	1.7	0.9	-0.8
災害に関係した活動	1.9	0.8	-1.1
国際協力に関係した活動	0.5	0.6	0.1
その他	3.1	1.9	-1.2

### 3 スポーツ

#### (1) 「スポーツ」の行動者率は63.5%で、5年前より4.7ポイント低下

「スポーツ」の行動者数は874千人で、行動者率は63.5%となっている。男女別にみると、男性が432千人、女性が442千人となっており、行動者率は男性が66.4%，女性が60.9%で、男性が女性より5.5ポイント高くなっている。

行動者率は2016年に比べ4.7ポイント低下している。これを男女別にみると、男性が7.1ポイント、女性が2.6ポイントそれぞれ低下している。

行動者率を年齢階級別にみると、15～24歳が81.1%と最も高く、年齢が高くなるにつれて概ね低くなっている。（表3－1、表3－2）

表3－1 「スポーツ」の男女別行動者数及び行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）

	行動者数（千人）			行動者率（%， ポイント）		
	2016年	2021年	増減	2016年	2021年	増減
総数	971	874	-97	68.2	63.5	-4.7
男	492	432	-60	73.5	66.4	-7.1
女	479	442	-37	63.5	60.9	-2.6

表3－2 「スポーツ」の年齢階級別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）－15歳以上

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
総数	67.1	62.1	-5.0
15～24歳	79.2	81.1	1.9
25～34歳	73.5	68.1	-5.4
35～44歳	69.9	67.5	-2.4
45～54歳	69.8	66.2	-3.6
55～64歳	65.9	58.9	-7.0
65～74歳	69.7	61.0	-8.7
75歳以上	49.4	43.3	-6.1

(2) 「ウォーキング・軽い体操」及び「サイクリング」、「登山・ハイキング」などは行動率が5年前より上昇した一方、「ボウリング」や「水泳」などの多くのスポーツで低下

「スポーツ」の種類別行動者率を2016年と比べると、「ウォーキング・軽い体操」は2.7ポイントの上昇と最も高く、次いで「サイクリング」が1.1ポイント、「登山・ハイキング」が1.0ポイントの上昇となっている一方、「ボウリング」が4.9ポイント、「水泳」が2.9ポイントの低下となるなど多くのスポーツが低下となっている。(図3-1, 表3-3)

図3-1 「スポーツ」の種類別行動者率(2016年, 2021年:鹿児島県)<sup>1) 2)</sup>

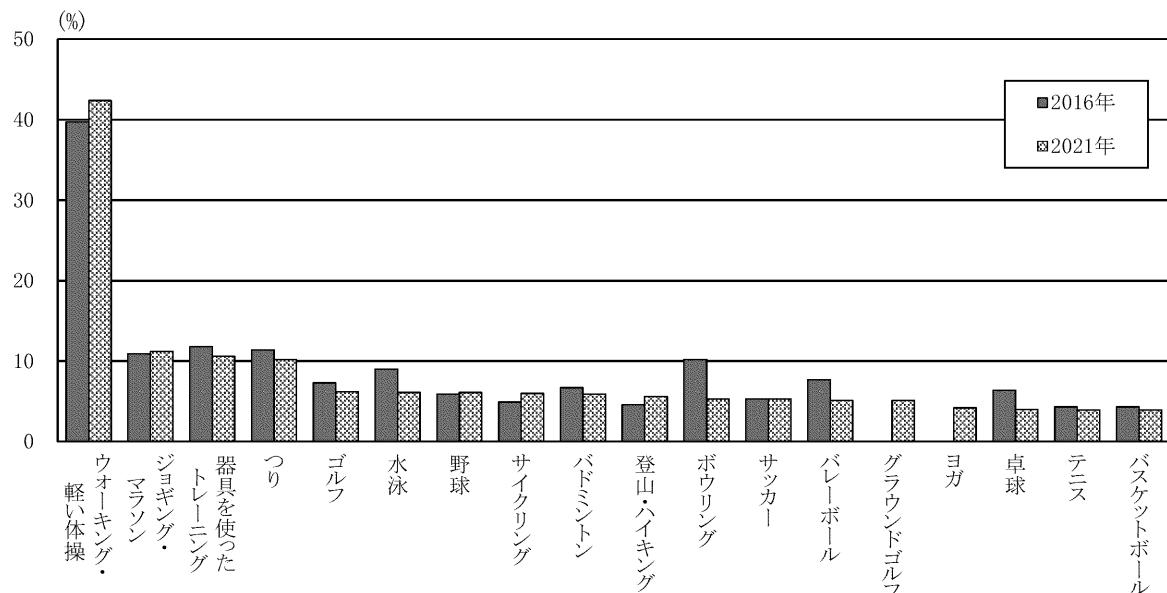


表3-3 「スポーツ」の種類別行動者率(2016年, 2021年:鹿児島県)

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
ウォーキング・軽い体操	39.7	42.4	2.7
ジョギング・マラソン	10.9	11.2	0.3
器具を使ったトレーニング	11.8	10.6	-1.2
つり	11.4	10.2	-1.2
ゴルフ	7.3	6.2	-1.1
水泳	9.0	6.1	-2.9
野球	5.9	6.1	0.2
サイクリング	4.9	6.0	1.1
バドミントン	6.7	5.9	-0.8
登山・ハイキング	4.6	5.6	1.0
ボウリング	10.2	5.3	-4.9
サッカー	5.3	5.3	0.0
バレーボール	7.7	5.1	-2.6
グラウンドゴルフ	-	5.1	-
ヨガ	-	4.2	-
卓球	6.4	4.0	-2.4
テニス	4.3	3.9	-0.4
バスケットボール	4.3	3.9	-0.4

1) 「ヨガ」、「グラウンドゴルフ」は2021年に固定項目に追加。

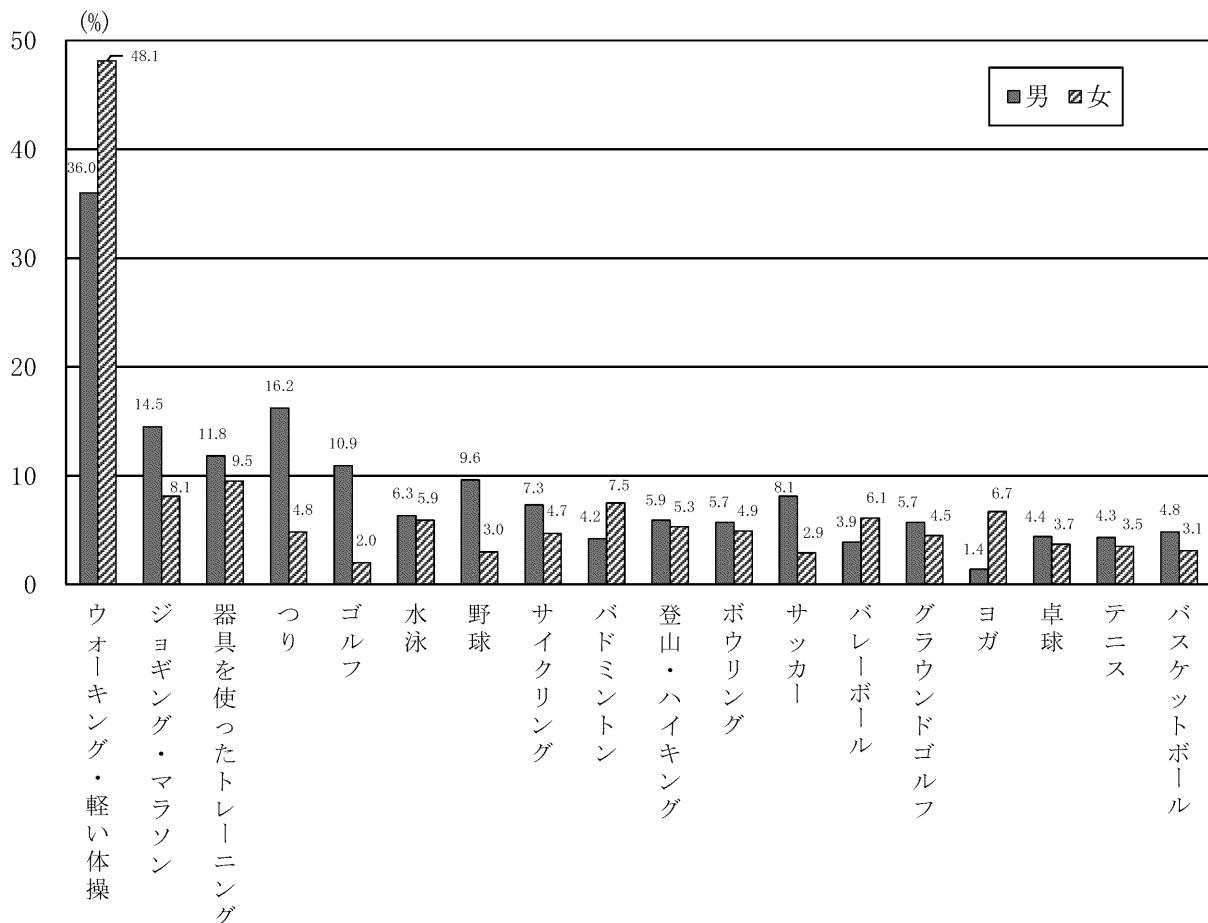
2) 「スポーツ」の種類は総数の行動者率が3.5%以上の種類を表章。

### (3) 行動者率は「ウォーキング・軽い体操」が最も高い

「スポーツ」の種類、男女別に行動者率をみると、男女共に「ウォーキング・軽い体操」が最も高く、次いで、男性は「つり」、女性は「器具を使ったトレーニング」などとなっている。多くのスポーツで男性が女性を上回っているが、「ウォーキング・軽い体操」、「バドミントン」、「バレーボール」、「ヨガ」などについては、女性の行動者率が男性の行動者率よりも高くなっている。

(図3-2)

図3-2 「スポーツ」の種類、男女別行動者率（2021年：鹿児島県）



## 4 趣味・娯楽

### (1) 「趣味・娯楽」の行動者率は81.0%で、5年前より2.5ポイント低下

「趣味・娯楽」の行動者数は1,116千人で、行動者率は81.0%となっている。男女別にみると、男性が531千人、女性が584千人となっており、行動者率は男性が81.6%，女性が80.6%で、男性が女性より1.0ポイント高くなっている。

行動者率は2016年に比べ2.5ポイント低下している。これを男女別にみると、男性が2.2ポイント低下、女性が2.5ポイント低下している。

行動者率を年齢階級別にみると、15～24歳が95.0%と最も高く、年齢が高くなるにつれて概ね低くなっている。（表4－1、表4－2）

表4－1 「趣味・娯楽」の男女別行動者及び行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）

	行動者数（千人）			行動者率（%， ポイント）		
	2016年	2021年	増減	2016年	2021年	増減
総数	1,188	1,116	-72	83.5	81.0	-2.5
男	561	531	-30	83.8	81.6	-2.2
女	628	584	-44	83.1	80.6	-2.5

表4－2 「趣味・娯楽」の年齢階級別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）－15歳以上

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
総数	83.1	80.2	-2.9
15～24歳	93.3	95.0	1.7
25～34歳	93.8	91.7	-2.1
35～44歳	90.6	92.0	1.4
45～54歳	90.0	89.5	-0.5
55～64歳	84.7	79.8	-4.9
65～74歳	80.8	75.7	-5.1
75歳以上	57.5	52.2	-5.3

## (2) 行動者率は「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が最も高い

「趣味・娯楽」の種類、男女別に行動者率をみると、男性は「映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）」が44.7%で最も高く、次いで「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が44.2%，「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」が38.6%などとなっている。女性は「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が47.1%で最も高く、次いで「映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）」が45.8%，「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」が32.3%などとなっている。

（図4-1、表4-3）

図4-1 「趣味・娯楽」の種類、男女別行動者率（2021年：鹿児島県）<sup>1) 2)</sup>

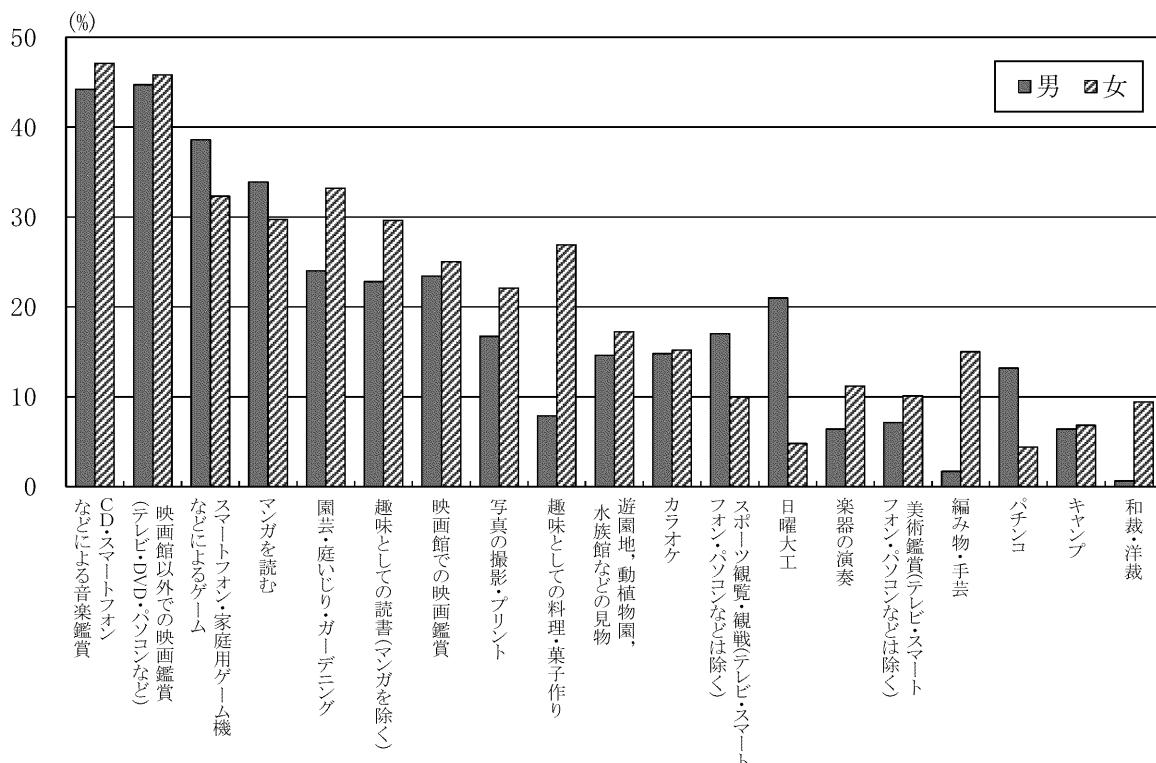


表4-3 「趣味・娯楽」の種類、男女別行動者率（2021年：鹿児島県）

	男 (%)	女 (%)	男女差(男-女) (ポイント)
CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	44.2	47.1	-2.9
映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）	44.7	45.8	-1.1
スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	38.6	32.3	6.3
マンガを読む	33.9	29.7	4.2
園芸・庭いじり・ガーデニング	24.0	33.2	-9.2
趣味としての読書（マンガを除く）	22.8	29.6	-6.8
映画館での映画鑑賞	23.4	25.0	-1.6
写真の撮影・プリント	16.7	22.1	-5.4
趣味としての料理・菓子作り	7.9	26.9	-19.0
遊園地、動植物園、水族館などの見物	14.6	17.2	-2.6
カラオケ	14.8	15.2	-0.4
スポーツ観覧・観戦（テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く）	17.0	10.0	7.0
日曜大工	21.0	4.8	16.2
楽器の演奏	6.4	11.2	-4.8
美術鑑賞（テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く）	7.1	10.1	-3.0
編み物・手芸	1.7	15.0	-13.3
パチンコ	13.2	4.4	8.8
ギャンブル	6.4	6.8	-0.4
和裁・洋裁	0.6	9.4	-8.8

1) 「趣味としての読書（マンガを除く）」は、2016年は「趣味としての読書」としてマンガを含めて把握しており、マンガを除いている2021年は定義の変更があるため比較には注意を要する。また、「マンガを読む」を2021年に固定項目に追加している。

2) 「趣味・娯楽」の種類は男女総数の行動者率が5%以上の種類を表章。

(3) 「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」などは行動者率が5年前より上昇した一方、「カラオケ」、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」は大幅な低下

「趣味・娯楽」の種類別行動者率を2016年と比べると、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」は5.0ポイントの上昇、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」は3.7ポイントの上昇となっている一方、「カラオケ」は13.4ポイント、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」は11.4ポイントとそれぞれ大幅な低下となっている。(図4-2, 表4-4)

図4-2 「趣味・娯楽」の種類別行動者率(2016年, 2021年:鹿児島県)

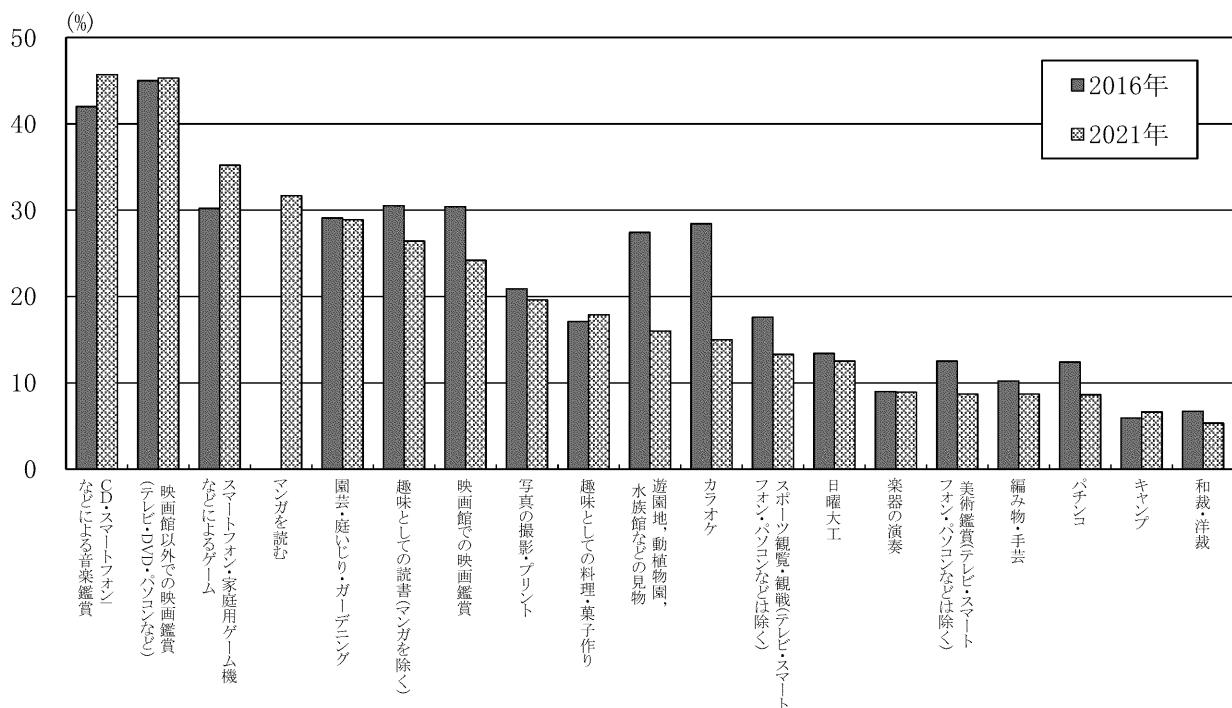


表4-4 「趣味・娯楽」の種類別行動者率(2016年, 2021年:鹿児島県)

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	42.0	45.7	3.7
映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）	45.0	45.3	0.3
スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	30.2	35.2	5.0
マンガを読む	—	31.7	—
園芸・庭いじり・ガーデニング	29.1	28.9	-0.2
趣味としての読書（マンガを除く）	30.5	26.4	-4.1
映画館での映画鑑賞	30.4	24.2	-6.2
写真の撮影・プリント	20.9	19.6	-1.3
趣味としての料理・菓子作り	17.1	17.9	0.8
遊園地、動植物園、水族館などの見物	27.4	16.0	-11.4
カラオケ	28.4	15.0	-13.4
スポーツ観覧・観戦（テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く）	17.6	13.3	-4.3
日曜大工	13.4	12.5	-0.9
器演奏	9.0	8.9	-0.1
美術鑑賞（テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く）	12.5	8.7	-3.8
編み物・手芸	10.2	8.7	-1.5
パチンコ	12.4	8.6	-3.8
キャンプ	5.9	6.6	0.7
和裁・洋裁	6.7	5.3	-1.4

## 5 旅行・行楽

### (1) 「旅行・行楽」の行動者率は43.3%で、5年前から23.5ポイントの大幅な低下

「旅行・行楽」の行動者数は596千人で、行動者率は43.3%となっている。男女別にみると、男性が284千人、女性が312千人となっており、行動者率は男性が43.5%，女性が43.0%で、男性が女性より0.5ポイント高くなっている。

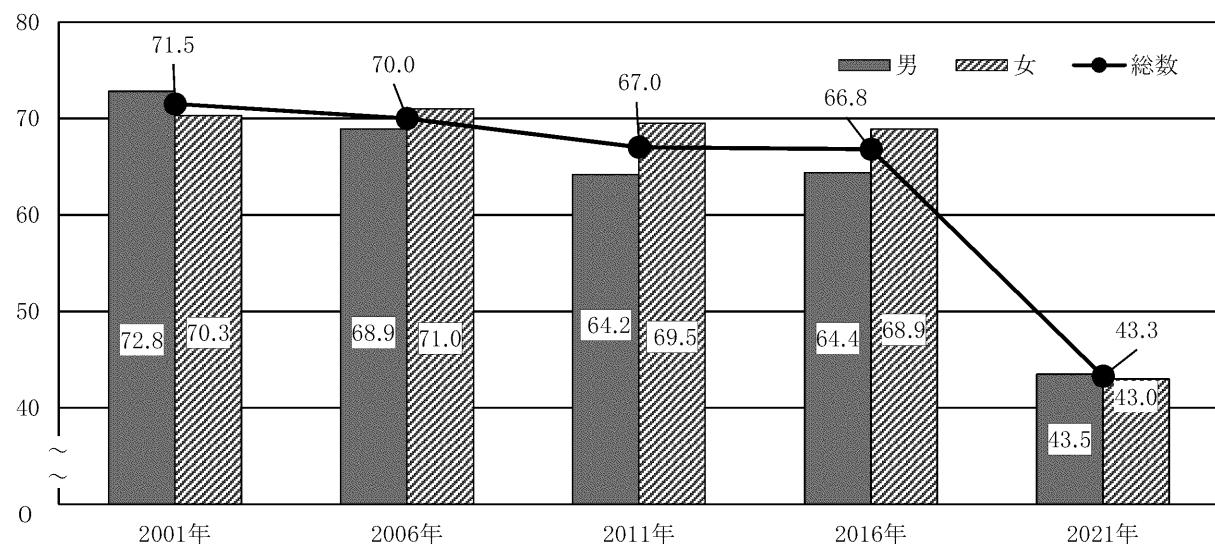
行動者率は2016年に比べ23.5ポイントの大幅な低下となっている。これを男女別にみると、男性は20.9ポイント、女性は25.9ポイントといずれも大幅な低下となっている。

過去20年間の行動者率の推移をみると、2001年から2011年までは低下傾向にあったが、2011年から2016年は横ばいに推移した後、2016年から2021年にかけて大きく低下している。（表5-1，図5-1）

表5-1 「旅行・行楽」の男女別行動者数及び行動者率（2016年、2021年）

	行動者数（千人）			行動者率（%， ポイント）		
	2016年	2021年	増減	2016年	2021年	増減
総数	951	596	-355	66.8	43.3	-23.5
男	431	284	-147	64.4	43.5	-20.9
女	520	312	-208	68.9	43.0	-25.9

図5-1 「旅行・行楽」の男女別行動者率の推移（2001年～2021年：鹿児島県）<sup>1)</sup>



1) 2001年～2011年は「旅行・行楽」に「業務出張・研修・その他」を含めて調査しており、比較には注意を要する。

次に、種類別に行動者率を比べると、国内（観光旅行）が23.0ポイントの大幅な低下となっているなど全ての種類で低下している。（図5－2、表5－2）

図5－2 「旅行・行楽」の種類別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）

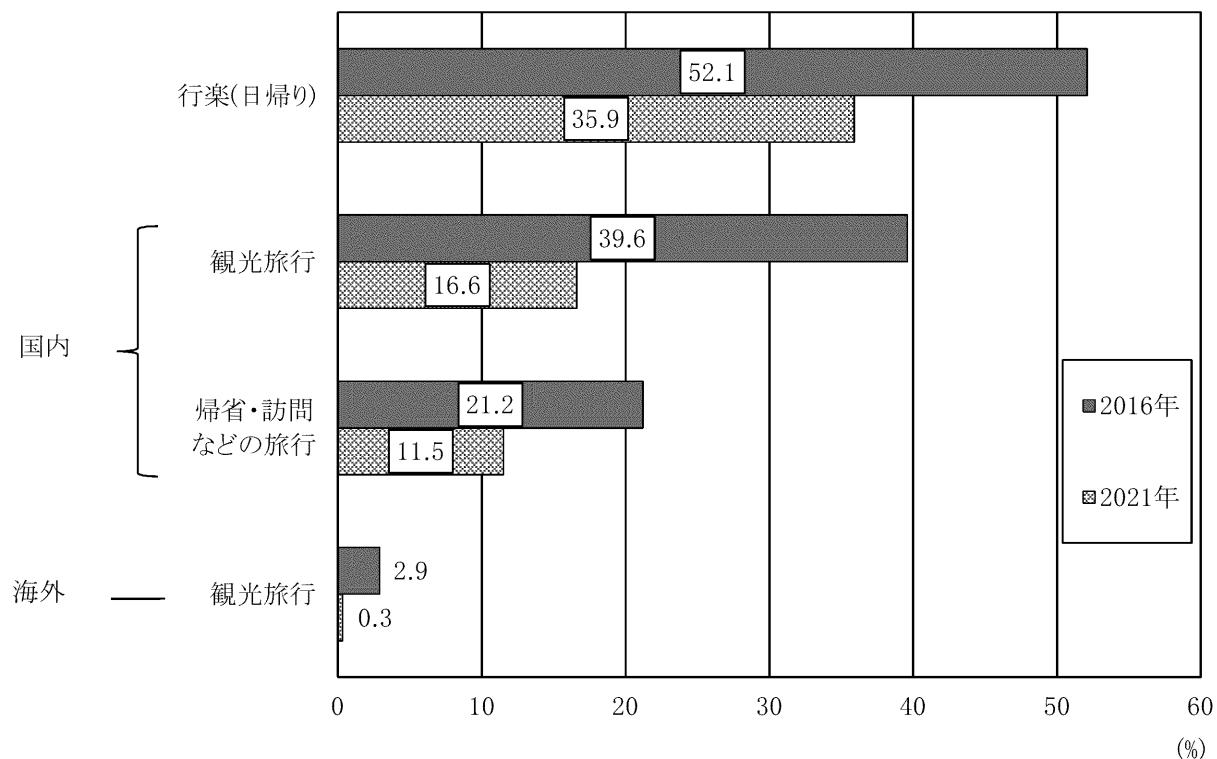


表5－2 「旅行・行楽」の種類別行動者率（2016年、2021年：鹿児島県）

	2016年 (%)	2021年 (%)	増減 (ポイント)
国内	行楽(日帰り)	52.1	35.9
	観光旅行	39.6	16.6
	帰省・訪問などの旅行	21.2	11.5
海外	観光旅行	2.9	0.3

## 【参考】全国順位

### 1 都道府県別に見た1日の生活時間一週全体（主なもの）

#### ○都道府県別「睡眠」時間

##### ●総数

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		7.54
1	青森県	8.08
2	秋田県	8.06
3	鹿児島県	8.05
4	宮城県	8.04
	高知県	8.04
43	兵庫県	7.50
	岡山県	7.50
45	静岡県	7.49
46	東京都	7.48
	神奈川県	7.48

##### ●男

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		7.58
1	高知県	8.14
2	青森県	8.13
	秋田県	8.13
4	鹿児島県	8.12
5	山形県	8.10
	福島県	8.10
	福井県	8.10
	鳥取県	8.10
43	埼玉県	7.55
	千葉県	7.55
	兵庫県	7.54
45	神奈川県	7.51
46	東京都	7.48

##### ●女

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		7.49
1	青森県	8.04
2	宮城県	8.03
	北海道	7.59
	秋田県	7.59
	鹿児島県	7.59
43	岐阜県	7.45
44	神奈川県	7.44
45	静岡県	7.43
46	長崎県	7.42
47	岡山県	7.41

#### ○都道府県別「通勤・通学」時間

##### ●総数

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		0.31
1	埼玉県	0.36
	千葉県	0.36
	東京都	0.36
	神奈川県	0.36
5	大阪府	0.34
40	青森県	0.23
	和歌山県	0.23
	徳島県	0.23
	宮崎県	0.23
	鹿児島県	0.23
45	秋田県	0.22
	山形県	0.22
	愛媛県	0.22

##### ●男

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		0.38
1	埼玉県	0.46
2	千葉県	0.45
	神奈川県	0.45
4	東京都	0.44
5	大阪府	0.43
42	秋田県	0.28
	愛媛県	0.28
44	山形県	0.27
	徳島県	0.27
	宮崎県	0.27
	鹿児島県	0.27

##### ●女

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		0.24
1	千葉県	0.28
	東京都	0.28
3	神奈川県	0.27
	大阪府	0.27
5	埼玉県	0.26
31	岩手県	0.20
	群馬県	0.20
	新潟県	0.20
	静岡県	0.20
	鳥取県	0.20
	山口県	0.20
	香川県	0.20
	高知県	0.20
	鹿児島県	0.20
40	徳島県	0.19
	宮崎県	0.19
42	北海道	0.18
	青森県	0.18
	秋田県	0.18
45	山形県	0.17
	和歌山县	0.17
	愛媛県	0.17

○都道府県別「仕事」時間

●総数

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		3.28
1	島根県	3.47
2	富山県	3.44
	石川県	3.44
4	福井県	3.43
	佐賀県	3.43
31	香川県	3.24
	鹿児島県	3.24
43	和歌山県	3.18
	愛媛県	3.18
45	山口県	3.13
46	奈良県	3.09
47	京都府	3.06

●男

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		4.27
1	愛知県	4.46
2	石川県	4.42
3	栃木県	4.41
4	山形県	4.40
5	青森県	4.39
34	北海道	4.20
	岩手県	4.20
	兵庫県	4.20
	鹿児島県	4.20
43	高知県	4.15
44	大分県	4.14
45	京都府	4.08
	山口県	4.08
47	徳島県	4.05

●女

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		2.32
1	岩手県	2.59
	島根県	2.59
	福井県	2.57
	富山県	2.56
	佐賀県	2.54
24	宮城県	2.33
	大分県	2.33
	鹿児島県	2.33
43	千葉県	2.22
44	埼玉県	2.18
45	滋賀県	2.17
46	京都府	2.10
47	奈良県	2.09

○都道府県別「家事関連」時間

●総数

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		2.10
1	奈良県	2.26
2	京都府	2.19
3	滋賀県	2.18
4	埼玉県	2.17
	三重県	2.17
	和歌山県	2.17
22	群馬県	2.09
	大阪府	2.09
	広島県	2.09
	福岡県	2.09
	熊本県	2.09
	鹿児島県	2.09
43	富山県	2.00
	鳥取県	2.00
45	福島県	1.59
	島根県	1.59
47	石川県	1.57

●男

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		0.51
1	新潟県	0.59
2	埼玉県	0.57
3	香川県	0.56
4	岩手県	0.55
	神奈川県	0.55
23	秋田県	0.51
	島根県	0.51
	山口県	0.51
	鹿児島県	0.51
43	富山県	0.46
	福岡県	0.46
	宮崎県	0.46
46	青森県	0.45
47	石川県	0.36

●女

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
全国		3.24
1	奈良県	3.49
2	滋賀県	3.44
3	三重県	3.42
4	愛知県	3.38
5	埼玉県	3.37
	京都府	3.37
31	鹿児島県	3.18
43	青森県	3.10
44	鳥取県	3.08
45	佐賀県	3.07
46	岩手県	3.04
	島根県	3.04

○都道府県別「家事」時間

●総数

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
	全国	1.27
1	奈良県	1.40
2	秋田県	1.35
	和歌山県	1.35
4	京都府	1.34
5	滋賀県	1.33
	愛媛県	1.33
	長崎県	1.33
14	大分県	1.30
	鹿児島県	1.30
42	青森県	1.23
	佐賀県	1.23
44	福島県	1.22
	東京都	1.22
	沖縄県	1.22
47	石川県	1.19

●男

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
	全国	0.25
1	岩手県	0.29
	新潟県	0.29
	長野県	0.29
4	山形県	0.28
	埼玉県	0.28
	福井県	0.28
	山梨県	0.28
	広島県	0.28
	香川県	0.28
15	秋田県	0.26
	東京都	0.26
	静岡県	0.26
	京都府	0.26
	和歌山県	0.26
	岡山県	0.26
	高知県	0.26
	鹿児島県	0.26
	沖縄県	0.26
44	兵庫県	0.21
	福岡県	0.21
46	青森県	0.19
47	石川県	0.17

●女

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
	全国	2.26
1	奈良県	2.50
2	滋賀県	2.40
3	秋田県	2.38
	静岡県	2.38
5	京都府	2.37
	和歌山県	2.37
25	福井県	2.26
	鹿児島県	2.26
43	岩手県	2.17
	石川県	2.17
	佐賀県	2.17
46	東京都	2.16
47	沖縄県	2.15

○都道府県別「介護・看護」時間

●総数

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
	全国	0.03
1	熊本県	0.05
2	山形県	0.04
	栃木県	0.04
	埼玉県	0.04
	長野県	0.04
	岐阜県	0.04
	奈良県	0.04
	和歌山県	0.04
	広島県	0.04
	愛媛県	0.04
	高知県	0.04
	長崎県	0.04
	鹿児島県	0.04
40	秋田県	0.02
	群馬県	0.02
	東京都	0.02
	神奈川県	0.02
	石川県	0.02
	静岡県	0.02
	島根県	0.02
	宮崎県	0.02

●男

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
	全国	0.02
1	愛媛県	0.05
2	熊本県	0.04
3	栃木県	0.03
	埼玉県	0.03
	長野県	0.03
	静岡県	0.03
	長崎県	0.03
8	山口県	0.02
	香川県	0.02
	高知県	0.02
	佐賀県	0.02
	大分県	0.02
	鹿児島県	0.02
	沖縄県	0.02
33	島根県	0.01
	徳島県	0.01
	福岡県	0.01
	宮崎県	0.01

●女

順位	都道府県	行動時間 (時間. 分)
	全国	0.04
1	和歌山県	0.07
2	埼玉県	0.06
	岐阜県	0.06
	高知県	0.06
5	北海道	0.05
	山形県	0.05
	福島県	0.05
	栃木県	0.05
	富山県	0.05
	長野県	0.05
	三重県	0.05
	大阪府	0.05
	奈良県	0.05
	広島県	0.05
	徳島県	0.05
	福岡県	0.05
	長崎県	0.05
	熊本県	0.05
	鹿児島県	0.05
	沖縄県	0.05
35	青森県	0.03
	岩手県	0.03
	宮城県	0.03
	秋田県	0.03
	群馬県	0.03
	東京都	0.03
	石川県	0.03
	福井県	0.03
	愛知県	0.03
	佐賀県	0.03
	大分県	0.03
	宮崎県	0.03
47	静岡県	0.02

※8位は25県、33位は15県あり  
うち、近隣県のみ標章







## 「ボランティア活動」の種類別行動者率

### ●総数

順位	都道府県	行動者率
	全国	17.8
1	島根県	25.6
2	佐賀県	24.8
3	岩手県	24.4
4	滋賀県	24.2
5	鳥取県	24.1
8	鹿児島県	22.3
43	埼玉県	15.6
44	東京都	15.5
45	千葉県	14.9
46	大阪府	14.5
47	青森県	14.0

### ○[まちづくりのための活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	7.4
1	佐賀県	14.0
2	岩手県	13.7
3	山形県	13.6
4	島根県	13.3
5	滋賀県	13.0
	鳥取県	13.0
10	鹿児島県	11.2
43	京都府	5.5
44	埼玉県	5.2
	大阪府	5.2
46	千葉県	4.6
47	東京都	3.4

### ○[子供を対象とした活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	4.6
1	島根県	6.8
2	鳥取県	6.5
3	滋賀県	6.2
4	鹿児島県	6.1
5	山形県	6.0
	宮崎県	6.0
42	山梨県	4.0
	徳島県	4.0
44	埼玉県	3.9
45	京都府	3.8
46	青森県	3.7
47	北海道	3.3

### ○[自然や環境を守るための活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	3.0
1	佐賀県	4.9
2	島根県	4.8
3	長野県	4.7
4	鳥取県	4.6
5	岩手県	4.5
	山梨県	4.5
8	岐阜県	4.3
	熊本県	4.3
	鹿児島県	4.3
45	奈良県	2.3
46	東京都	2.2
47	青森県	1.8

### ○[安全な生活のための活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	3.1
1	滋賀県	5.4
2	島根県	5.3
3	山形県	5.1
4	富山県	4.9
5	岩手県	4.6
	鳥取県	4.6
14	岡山県	3.7
	熊本県	3.7
	鹿児島県	3.7
45	千葉県	2.2
46	青森県	1.8
	沖縄県	1.8

### ○[高齢者を対象とした活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	2.4
1	島根県	4.2
2	鳥取県	3.6
	佐賀県	3.6
4	鹿児島県	3.5
5	宮崎県	3.3
43	埼玉県	1.9
	徳島県	1.9
45	新潟県	1.7
46	沖縄県	1.5
47	青森県	1.2

○[健康や医療サービスに  
関係した活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	2.1
1	大阪府	3.2
2	和歌山県	3.0
3	鹿児島県	2.7
4	岩手県	2.6
	熊本県	2.6
43	富山県	1.6
	三重県	1.6
45	静岡県	1.5
46	秋田県	1.4
47	青森県	1.3

○[スポーツ・文化・芸術・  
学術に関係した活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	2.8
1	東京都	3.6
	岐阜県	3.6
3	神奈川県	3.5
4	長野県	3.4
	滋賀県	3.4
	和歌山県	3.4
	島根県	3.4
29	福島県	2.6
	三重県	2.6
	大阪府	2.6
	鹿児島県	2.6
46	群馬県	1.7
47	沖縄県	1.6

○[障害者を対象とした活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	0.9
1	島根県	1.3
2	東京都	1.2
	岐阜県	1.2
	滋賀県	1.2
	大阪府	1.2
	熊本県	1.2
18	岩手県	0.9
	神奈川県	0.9
	福井県	0.9
	長野県	0.9
	大分県	0.9
	鹿児島県	0.9
46	青森県	0.5
47	秋田県	0.4

○[災害に関係した活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	0.8
1	熊本県	2.5
2	佐賀県	1.8
3	長野県	1.4
4	山梨県	1.3
	滋賀県	1.3
20	神奈川県	0.8
	石川県	0.8
	鳥取県	0.8
	福岡県	0.8
	鹿児島県	0.8
44	青森県	0.4
	栃木県	0.4
	京都府	0.4
	奈良県	0.4

○[国際協力に関係した活動]

順位	都道府県	行動者率
	全国	0.8
1	東京都	1.4
2	神奈川県	1.0
	大阪府	1.0
4	茨城県	0.9
	岐阜県	0.9
18	岩手県	0.6
	宮城県	0.6
	福島県	0.6
	福井県	0.6
	滋賀県	0.6
	徳島県	0.6
	長崎県	0.6
	熊本県	0.6
	大分県	0.6
	宮崎県	0.6
	鹿児島県	0.6
44	秋田県	0.3
	栃木県	0.3
	三重県	0.3
47	青森県	0.2



○[サッカー]			○[バレーボール]			○[グラウンドゴルフ]			○[ヨガ]		
順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率
全国		4.7	全国		3.5	全国		1.7	全国		5.5
1	愛知県	6.0	1	宮崎県	5.9	1	鹿児島県	5.1	1	東京都	8.4
2	神奈川県	5.9	2	鹿児島県	5.1	2	島根県	4.5	2	神奈川県	7.6
3	茨城県	5.7	3	山口県	4.7	3	鳥取県	4.1	3	千葉県	6.1
4	埼玉県	5.6	4	鳥取県	4.5	4	佐賀県	4.0	4	愛知県	6.1
5	鹿児島県	5.3		佐賀県	4.5	5	滋賀県	3.4	5	大阪府	5.8
43	青森県	3.5	39	栃木県	3.0	43	和歌山県	1.0	29	鹿児島県	4.2
44	高知県	3.4		山梨県	3.0	44	東京都	0.9	42	山形県	3.5
45	福島県	3.3	和歌山県		3.0		徳島県	0.9		福島県	3.5
46	和歌山県	3.2		岡山県	3.0	46	青森県	0.7	44	徳島県	3.4
47	岐阜県	2.7		長崎県	3.0	47	高知県	0.6	45	高知県	3.3
			44	青森県	2.9				46	秋田県	2.8
				東京都	2.9				47	青森県	2.7
				埼玉県	2.6						
				富山県	2.3						

○[卓球]			○[テニス]			○[バスケットボール]		
順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率
全国		4.9	全国		3.4	全国		3.6
1	東京都	6.2	1	神奈川県	4.7	1	秋田県	5.3
2	愛知県	6.0	2	滋賀県	4.5	2	沖縄県	5.1
3	神奈川県	5.5	3	徳島県	4.3	3	島根県	4.9
4	福井県	5.4	4	埼玉県	4.1	4	宮城県	4.7
	島根県	5.4	5	千葉県	4.0	5	福岡県	4.5
35	新潟県	4.0		兵庫県	4.0	19	鹿児島県	3.9
	熊本県	4.0	7	愛知県	3.9	43	和歌山県	2.6
	鹿児島県	4.0		京都府	3.9		愛媛県	2.6
46	宮崎県	3.1		島根県	3.9	45	奈良県	2.5
47	青森県	2.8		岡山県	3.9	47	長崎県	2.5
				鹿児島県	3.9		大分県	2.4
			46	福島県	1.8			
				新潟県	1.8			



○[スポーツ観覧・観戦(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)]			○[日曜大工]			○[楽器の演奏]			○[美術鑑賞(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)]		
順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率
全国		14.5	全国		11.0	全国		10.2	全国		11.4
1	広島県	22.9	1	滋賀県	13.6	1	東京都	14.5	1	東京都	17.8
2	宮城県	19.2	2	茨城県	13.0	2	神奈川県	12.1	2	京都府	15.4
3	福岡県	17.4	3	岩手県	12.9	3	京都府	11.4	3	福井県	13.8
4	大分県	17.1	4	秋田県	12.7	4	埼玉県	11.2	4	石川県	13.4
5	愛知県	16.0	5	広島県	12.5		愛知県	11.2	5	富山県	13.1
25	奈良県 鹿児島県	13.3 13.3		鹿児島県	12.5	21	鹿児島県	8.9	36	群馬県	8.7
43	群馬県	11.6	43	香川県	9.9	43	岩手県	7.1		千葉県	8.7
44	香川県	11.5	44	石川県	9.8		長崎県	7.1		岐阜県	8.7
45	福島県	11.2	45	東京都	9.6	45	秋田県	6.9		山口県	8.7
46	岐阜県	11.0	46	福岡県	9.3	46	大分県	6.7		鹿児島県	8.7
47	高知県	10.8		大分県	9.3	47	青森県	5.5	41	茨城県	8.5
									42	青森県	8.4
									44	三重県	8.4
									45	和歌山県	8.1
									46	徳島県	7.2
									46	栃木県	7.1
									47	沖縄県	6.4

○[編み物・手芸]			○[パチンコ]			○[キャンプ]			○[和裁・洋裁]		
順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率
全国		8.8	全国		6.3	全国		6.0	全国		5.5
1	北海道	10.7	1	佐賀県	8.6	1	北海道	9.1	1	神奈川県	6.3
2	岩手県	10.5		鹿児島県	8.6	2	愛知県	8.9	2	千葉県	6.2
3	神奈川県	9.7	3	宮崎県	8.4	3	滋賀県	7.3		愛知県	6.2
5	兵庫県	9.7	4	熊本県	8.2	4	神奈川県	6.8	4	埼玉県	6.1
	秋田県	9.6	5	石川県	8.1		広島県	6.8		京都府	6.1
20	島根県 鹿児島県	8.7 8.7	43	兵庫県	5.1	6	東京都	6.7	20	長野県	5.3
			44	京都府	4.7	7	鹿児島県	6.6		三重県	5.3
43	長崎県	7.5	45	奈良県	4.6	43	秋田県	4.0		鹿児島県	5.3
44	栃木県	7.4	46	東京都	4.4	44	愛媛県	3.8	43	福島県	4.3
45	大分県	6.8	47	沖縄県	3.6	45	岩手県	3.7		富山県	4.3
	宮崎県	6.8				46	島根県	3.6	45	沖縄県	4.2
47	沖縄県	6.7				47	長崎県	3.3	46	青森県	4.1
										愛媛県	4.1

## 「旅行・行楽」の種類別行動者率

### ●総数

順位	都道府県	行動者率
全国		49.5
1	愛知県	57.6
2	東京都	55.5
3	神奈川県	54.5
4	京都府	54.2
5	福岡県	52.3
34	鹿児島県	43.3
43	愛媛県	37.4
44	青森県	36.6
45	長崎県	36.1
46	徳島県	32.2
47	沖縄県	31.1

### ○[行楽(日帰り)]

順位	都道府県	行動者率
全国		40.5
1	愛知県	47.1
2	東京都	44.5
3	京都府	43.8
4	群馬県	43.7
	神奈川県	43.7
35	宮崎県	35.9
	鹿児島県	35.9
43	愛媛県	31.0
44	青森県	30.2
45	長崎県	29.2
46	徳島県	26.7
47	沖縄県	23.6

### ○[国内]

順位	都道府県	行動者率
全国		32.2
1	東京都	41.7
2	愛知県	39.9
3	神奈川県	38.1
4	京都府	37.6
5	福岡県	36.5
33	鹿児島県	23.6
43	鳥取県	20.8
44	青森県	19.6
45	愛媛県	18.1
46	沖縄県	16.6
47	徳島県	16.3

### ○[国内(観光旅行)]

順位	都道府県	行動者率
全国		25.0
1	東京都	34.2
2	愛知県	31.1
3	神奈川県	30.1
4	京都府	28.6
5	大阪府	28.2
37	鹿児島県	16.6
43	高知県	13.9
44	青森県	13.8
45	沖縄県	12.5
46	愛媛県	12.2
47	徳島県	11.4

### ○[国内(帰省・訪問などの旅行)]

順位	都道府県	行動者率
全国		14.3
1	京都府	19.4
2	東京都	19.1
3	北海道	18.2
4	福岡県	17.5
5	愛知県	17.2
24	長野県	11.5
	鹿児島県	11.5
43	福井県	8.6
44	徳島県	8.3
45	山形県	8.1
46	秋田県	7.3
47	沖縄県	6.3

### ○[海外(観光旅行)]

順位	都道府県	行動者率
全国		0.4
1	京都府	0.7
2	茨城県	0.6
	滋賀県	0.6
	兵庫県	0.6
22	宮城県	0.3
	埼玉県	0.3
	富山県	0.3
	石川県	0.3
	静岡県	0.3
	香川県	0.3
	福岡県	0.3
	佐賀県	0.3
	熊本県	0.3
	大分県	0.3
	宮崎県	0.3
	鹿児島県	0.3
45	島根県	0.1
	愛媛県	0.1
	高知県	0.1